

事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

総合施設長	副施設長	援助課長	課長補佐	医務課長	相談員	担当

フリガナ	●●●●	男 <input checked="" type="radio"/> 女	要介護 3	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()					
本人氏名	●●●● 様	88 歳								
報告者	●●●●			発生(発見)日時	平成25年04月18日(木) 12:45 分頃					
場所	<input type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 (普段過ごされている拠点のソファの右横)									
状況	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> ドラッグ <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 () ソファから立ち上がる動作に職員気づき傍にかけより腕を組む(左手と左脇を支えるように)が、2・3歩歩かれ右側に体勢崩し、職員支えきれず右側を下に転倒される。その際、右側頭部を床にぶつけるが、職員腕を掴んだままだった為強く打ち付けてはいない。本人「トイレにいきこうとしたんだ。」と話される。 【施設内連絡】 12:50 ●● 援助員より係長へ、拠点で転倒した旨報告する。 12:55 ●● 援助員より課長補佐へ、転倒した旨報告する。 13:05 ●● 援助員より副施設長へ、転倒した旨報告する。									
症状	<input type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input checked="" type="checkbox"/> 腫れ <input checked="" type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他 ()				部位	右側目尻付近				
対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 () ソファに座って頂き、医務に連絡後バイタル測定する。医務の指示により様子観察する。									
バイタル	体温	36.8 °C	血圧	131 / 69 mmHg	脈拍	90 回/分	SP02	%	計測時間	12:50
要因・原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input checked="" type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input type="checkbox"/> その他 () ●氏が立ち上がる動作に気づき、歩行する前に職員傍に駆け寄り左脇を支える事出来たが、間に合った事に安心してしまい、突然の出来事に対応出来なかった事が原因と思われる。									
事故防止対策	4月26日にユニット会議を行い、協議を行った結果。 ①歩行する際、左側に力が入りやすい状態見られる。 ②以前の転倒事故検証すると、殆ど右側から転倒している。 以上の2点と今回も右側から転倒した事を踏まえ、今後は右手と右脇を支えるようにし、皆統一した介助すること。 又、今回対応した職員には、介助方法について再度指導していく。									
家族への説明	加ワレインの必要性について		<input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要							
	平成25年04月19日(金)	説明方法	<input checked="" type="checkbox"/> 面会 <input type="checkbox"/> 電話	説明職員	●●●●					
	家族氏名	●●●●	続柄	長女						
	面会時、転倒した状況・一日状態観察した状況を説明し謝罪する。「前にも話したんですが、電話来るとドキッとすることはないことがないんだったら電話しなくていいのよ。ここで見てもらって本当に助かってるのよ。自分が見てもお母さんふらふらするから家でも転んでしまうだろうし、・・本当に見てもらって助かるの、だから気にしないで。これからも宜しくお願いします。」と話されておられました。									